

第三章

投資環境としての魅力

第三章では、シンガポールに投資する魅力について紹介します。

1. シンガポールの労働力

シンガポールの最大の魅力は、人材です。アジアに位置しながら英語を公用語とし、マレー語、中国語、タミール語とさまざまな言語を話すことができるため、グローバルに活躍する人材が集まります。多様な民族で構成されている労働者との労使関係も良好です。また、女性の社会進出が進んでおり、夫婦共働きが一般的です。

労働、生産性についての指標（2010年）

労働力人口	3,136千人
就労者	3,047千人
失業率	2.2%
労働力人口比率*	66.2%
生産性の向上率	10.7%

【出典】Statistics Singapore <http://www.singstat.gov.sg/>

*労働力人口比率は、居住者人口に対する比率です。

A 労働力

シンガポールの労働力は、熟練度および生産性が高く、経営者の能力も優秀と評価されています。

労働力

2010年	国 名
1	シンガポール
2	アメリカ
3	台湾
4	スイス
5	ベルギー
6	日本
7	アイルランド
8	スウェーデン
9	オランダ
10	イギリス

【出典】BERI's 2010-1 Labour Force Evaluation Measure (LFEM) Report

B 良好な労使関係

シンガポールの良好な労使関係は広く知られています。労働組合は、雇用者および政府との強い三者連携により密接な協力関係を確保してきました。

労使関係の良さ

2010年	国 名
1	スイス
2	シンガポール
3	日本
4	デンマーク
5	マレーシア
6	オーストリア
7	ノルウェー
8	スウェーデン
9	香港
10	アイスランド

【出典】IMD World Competitiveness
Yearbook 2010

2. 通信環境（電話・インターネット）

シンガポールはインターネットの普及にも早くから力を入れており、通信環境が整っています。

A インターネット

シンガポールのブロードバンド回線は一家に約2本あり、普及率は190.8%です。また、多くの公共の場でWi-Fiが使用できます。

ブロードバンド（2010年）	
ブロードバンド契約総数	7,767千
家庭用ブロードバンド契約総数	2,231千
企業用ブロードバンド契約総数	218千
ブロードバンド世帯普及率	190.8%

【出典】Statistics Singapore <http://www.singstat.gov.sg/>

B 携帯電話

携帯電話は、世界の多くの国が使用しているGSM形式を採用しています。3G（第3世代）対応の携帯電話であれば日本でも使用可能です。

携帯電話（2010年）	
携帯電話契約総数（2G+3G）*	7,289千
SMS メッセージ総数（2G+3G）	2,415千
携帯電話普及率	143.6%

【出典】Statistics Singapore <http://www.singstat.gov.sg/>

*携帯電話契約総数にはプリペイド式携帯とポストペイド式携帯（2G）、3G契約数が含まれます。3G契約数の統計は2005年5月以降のものです。主な携帯電話事業者は、SingTel、StarHub、M1です。

C 固定電話

シンガポールの固定電話は、通信品質が良く、新設の場合もすぐに取り付けることができます。

（各種連絡先は、『第二章2.C.（3）固定電話・インターネットの新設』参照）

3. インフラストラクチャ

シンガポールのインフラサービスは安定して供給されています。製造業の工場を日夜稼働することができます。電力、ガス、水道の各インフラは以下のように整備されています。

A 電力

シンガポールでは、全ての電線を地下に埋設しています。そのため外からの災害に強く、オフィスや工場でも安定した電力を維持することができます。また電力事業の自由化に伴い、卸売・小売市場への参入および競争を促進しています。

シンガポールの電圧は220ボルトから240ボルトです。日本の電気器具を使用する場合には変圧機とアダプターが必要です。

■シンガポールパワー (Singapore Power)

<http://www.singaporepower.com.sg/>

B ガス

現在、シンガポールのガスは、都市ガスと天然ガスの2つに分かれています。

都市ガスは、パワーガス (PowerGas) 社製が家庭用と商用に用いられています。

天然ガスは、3本のパイプラインを使ってマレーシアとインドネシアから輸入しています。主には発電用、産業用、小売用に供給されています。

C 水道

水の監督官庁である公益企業庁 (Public Utility Board : PUB) は、水の安定供給のために、「Four National Taps (4つの蛇口)」と呼ばれる4つの戦略 (自国の貯水池、水の輸入、NEWater (ニュー・ウォーター)、海水淡水化)のもと、長期的に水を確保しています。公益企業庁の監督下にあるWater Hubは、水関連産業の中心となる施設として、水の研究開発、研修、人や組織のネットワークづくりを促進しています。また世界の水に関する各国のリーダーや企業が集まり、取り組みや今後の活動について話し合うシンガポール国際水週間 (Singapore International Water Week) というイベントも支援しています。

水道水は、そのまま飲むことができる上、フッ素が入っているため、虫歯になりにくい水です。

D 道路

シンガポールでは、交通渋滞を緩和するために車両の数を調整するシステム (Vehicle Quota System) を導入しています。

■ 公益企業庁 (Public Utility Board:PUB)

<http://www.pub.gov.sg/>

■ Land Transport Authority

http://www.lta.gov.sg/motoring_matters/index_motoring_erp.htm

4. ロジスティクス

シンガポールは、航空輸送、海上輸送ともに立地上の優位性と安全性、高品質なサービスを備え、アジアだけでなく、世界を結ぶハブとして活用されています。

2010年運送量	
海上輸送貨物取引量	503,000,000トン
航空輸送貨物取引量	1,816,000トン

【出典】Statistics Singapore <http://www.singstat.gov.sg/>

A 航空輸送

(1) チャンギ空港

チャンギ空港は、最も優れた空港の一つとして広く認知されています。特に安全面では世界でも最高の空港の一つと評価されており、1981年の開港以来、「欠陥ゼロ」の格付けとともに、270以上もの権威ある賞などを授与されています。現在では、世界60ヶ国200都市と結ばれており、90社の国際航空会社が週に約4,500便を運航しています。

24時間稼働のチャンギ航空貨物センター（Changi Airfreight Centre: CAC）は、チャンギ空港の中で47ヘクタールの面積を占め、貨物処理能力は、年間300万トンに上ります。CACには、8つの航空貨物ターミナル、2つの宅配便センター、5つの貨物代理店の施設があります。フリートレードゾーンに当たるため、積み替え貨物をすべて税関手続きなしで、開梱、再混載することができます。

また、チャンギ空港から30分圏内にシンガポール港、ジュロン港があり、マレーシア国境にも約1時間で行くことができます。

■シンガポール民間航空管理局（Civil Aviation Authority of Singapore: CAAS）
60 Airport Boulevard 4th Storey, Terminal 2 Singapore Changi Airport
Singapore 819643
TEL: +65 6542-1122
<http://www.caas.gov.sg/>

B 海上輸送

(1) シンガポール港務局（Port of Singapore Authority: PSA）

シンガポール港務局（Port of Singapore Authority: PSA）は、シンガポールの港であるタンジョンバガターミナル、ケッペルターミナル、ブラニターミナル、パシパンジャンターミナルと、マレーシアと橋でつながれるセンバワンワー

ブスを監督しています。シンガポールの港は、世界で最も取扱量の多い貨物積み替え拠点港の一つであり、世界のコンテナ積み替え貨物の約5分の1、そして世界のコンテナ貨物の6%を扱っています。200社の海運会社が在籍し、123ヶ国の600港を結んでいます。

一日の出港先と便数	
南アジアおよび東南アジア	70
中国、香港、台湾	9
日本	5
ヨーロッパ	4
アメリカ	2

■ シンガポール港湾局 (Port of Singapore Authority:PSA)
 460 Alexandra Road, PSA Building, Singapore 119963
 TEL: +65 6274-7111
<http://www.singaporepsa.com/>

(2) ジュロンポート

ジュロンポートはシンガポールで唯一、セメント、銅スラグ、工業用化学薬品、くず鉄、液体バルクなどのバルク貨物（コンテナ毎の扱い）を扱う港です。

ジュロンポートは、シンガポールの南西部に位置し、ジュロンおよびトウアスの工業団地やジュロン島の近くにあります。

2009年総処理量	
コンテナ	724,000 TEUS
一般コンテナ・バルク	13,067,271 トン

■ ジュロンポート (Jurong Port Pte Ltd)
 37 Jurong Port Road, Singapore 619110
 TEL: +65 6265-0666
<http://www.jp.com.sg/>

C ロジスティクスパーク

商品等の物流を管理し、統括する拠点です。物流、倉庫会社が多く利用しています。シンガポールには以下のロジスティクスパークがあります。

(1) シンガポール空港ロジスティクスパーク (ALPS LOGISTICS:ALPS)

敷地面積26ヘクタールのALPS は、シンガポール初のフリートレードゾーン（輸出入貨物に関税が課されない優遇地帯）としてのロジスティクス専門パークです。最小限の税関手続きと高い効率性で、迅速かつ付加価値の高いサービスを提供することが可能です。また、チャンギ空港に近いことから、時間的制約のある商品やサービスも迅速に輸送できます。

(2) チャンギ貨物センター (Changi Airfreight Centre:CAC)

チャンギ空港の航空貨物業務は、47ヘクタールの敷地面積で24時間運用されているチャンギ航空貨物センターに集約されています。貨物取扱能力は、年間300万トンに上ります。

(3) チャンギ国際ロジスパーク (Changi International LogisPark)

チャンギ国際ロジスパークは、チャンギ空港に近接した立地にあります。敷地面積は62ヘクタールあり、国際的なロジスティクス会社も利用しています。

(4) トーグアンおよびトータック・ロジスパーク (Toh Guan and Toh Tuck LogisPark)

シンガポール中西部に位置し、敷地面積は38ヘクタールです。高速道路に近いアクセスが容易です。

(5) バンヤンおよびメランティ・ロジスパーク (Banyan and Meranti LogisPark)

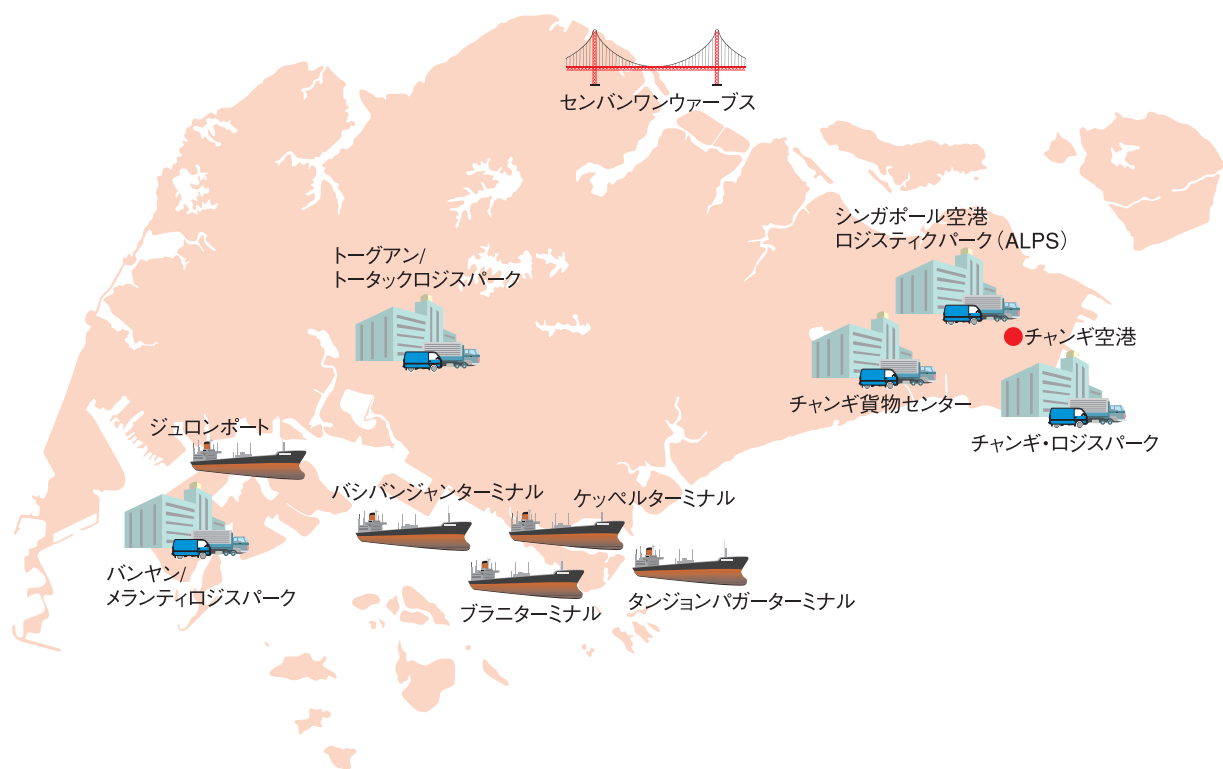
アジア太平洋地域で最高水準の化学産業の拠点であるジュロン島に位置するバンヤン・ロジスパークとメランティ・ロジスパークは、ジュロン島の企業に、総合的なロジスティクスとサプライチェーン・サポートを提供しています。

メランティは敷地面積が90ヘクタールあり、海岸に近く、ジュロン島および地域の企業の石油関連事業のサポートを提供しています。

詳しくは、以下のJTCのホームページをご確認ください。

■ JTC Logistics

<http://www.jtc.gov.sg/INDUSTRYCLUSTER/Logistics/Pages/index.aspx>



5. 教育制度

シンガポールでは学問だけでなく、スポーツ、芸術においても、各々が能力を十分に発揮できるよう、柔軟で多様性のある教育を提供しています。またシンガポールの将来を担う優秀な人材育成のために、幼少期から高度な教育を受ける機会を設けています。

識字能力と教育（2010年）

識字率（15歳以上の居住者対象）	95.9%
中等学校以上の卒業資格保持者（25歳～39歳の学生以外の居住者対象）	91.7%
平均就学年数（25歳以上の学生以外の居住者対象）	9.9年

【出典】Statistics Singapore <http://www.singstat.gov.sg/>

A 教育制度

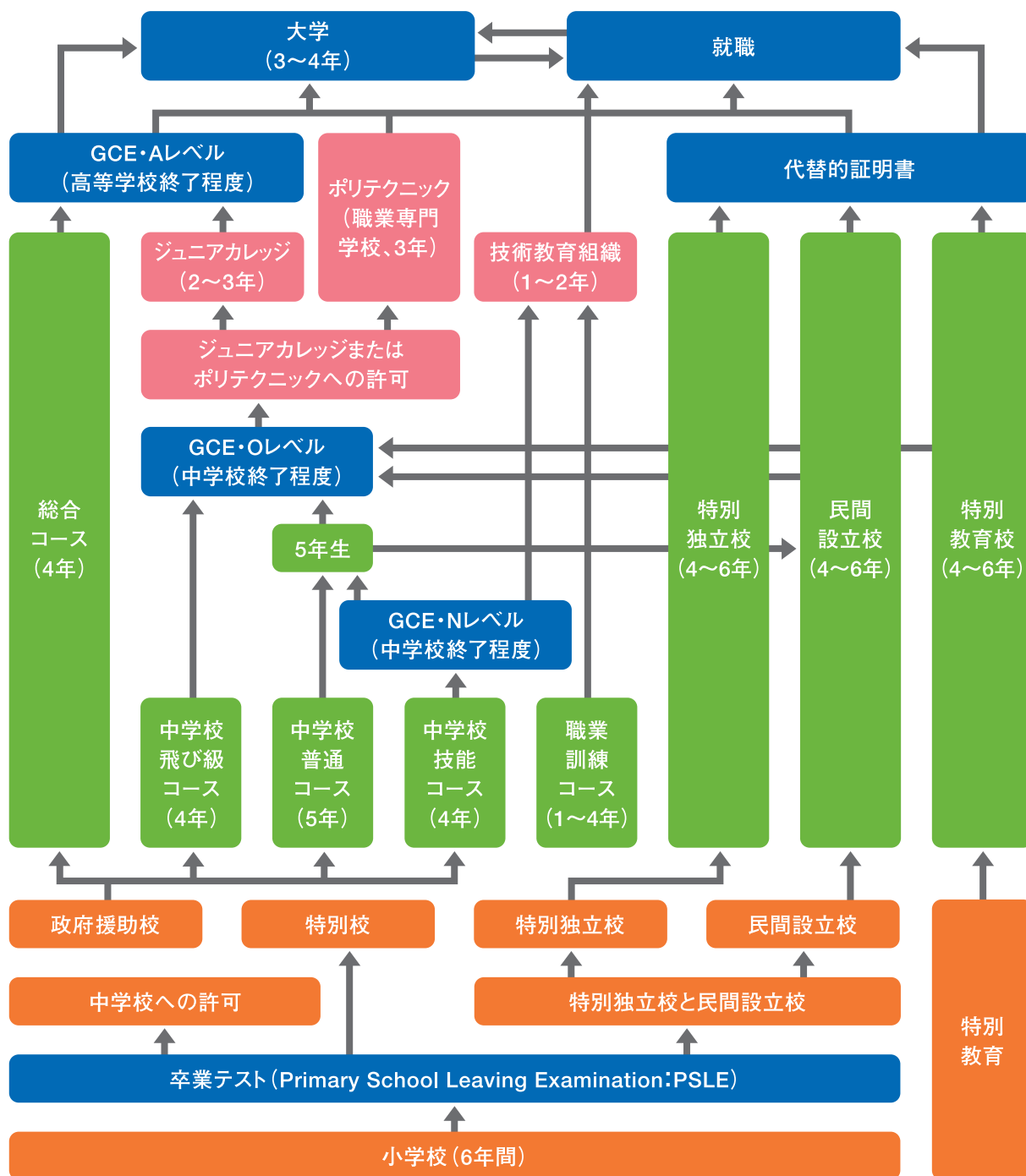
教育制度は、イギリスの制度をもとに構築されており、日本の教育制度とは差異があります。

初等教育は6年間です。6年終了時にはPSLEという学力試験が行われ、普通コース、飛び級コース、技能コースなどに割り当てられます。

中等教育は4～5年間です。修了時には、再度テストがあり、中等教育修了の証であるGCEのOレベルまたはNレベルを取得します。

その後はテストの結果により、高等教育同等程度であるジュニアカレッジ（2年間）または、技術専門学校であるポリテクニク（3年間）へ進みます。Nレベルの場合は、1年から2年の修業後職業訓練を受けることもあります。

大学希望者は、ジュニアカレッジ修了後、GCEのAレベルを取得することで大学入学資格を得て、大学へ進学することができます。



特別独立校：スポーツや数学、科学、芸術などの特定分野に秀でた能力を持つ生徒の個性を引き出すプログラムを提供している

学校民間設立校：いわゆる私立で、特定の分野を強化するなどそれぞれの学校の特色を生かした、独自のカリキュラムを提供している。

特別教育校 : 日本における特別支援学校に相当する学校。生徒の状況に応じたカリキュラムを提供している。

【出典】シンガポール教育省 (Ministry of Education: MOE) <http://www.moe.gov.sg/education/>

B 高等教育制度

シンガポールには、3つの大学があり、さらに2012年に新たな大学の設立が予定されています。シンガポールの大学は授業が英語で行われることから、世界各国から多くの留学生が学びに来ています。

National University of Singapore:NUS

- ・アジアで英語の教育や研究を行える総合大学として世界的に評価が高く、世界中から留学生を受け入れ、グローバルに活躍できる人材を多く輩出しています。

Nanyang Technological University:NTU

- ・主に科学、技術、ビジネス、芸術、起業家やリーダーにとって必要なスキルに力を入れ、技術水準が国際的に評価されている総合大学です。

Singapore Management University:SMU

- ・世界的なリーダーや企業家を創出するために、2000年に設立されました。ビジネスに特化したシンガポールで初の私立大学です。

Singapore University of Technology and Design:SUTD

- ・2012年に新たに開校する技術とデザインに特化した大学です。マサチューセッツ工科大学(MIT)と協力して設立され、高度な知識と将来に役立つ技術的基礎をもつリーダーや改革者を育てることを目指しています。

海外教育システムおよび私立について

シンガポールの教育システムは包括的で高いレベルを維持しています。外国人や永住権保持者の子息子女でも私立もしくはインターナショナル スクール(外国の教育制度に基づいた教育を行う学校)に通うことができます。シンガポールには30を超すインターナショナル スクールがあり、それぞれの国の進路や指針で教育を行っています。

シンガポールの現地の学校現場における最近の動きとして、シンガポールのトップレベルの学校によるインターナショナル スクール3校(ACS International、Hwa Chong International、SJI International)の設立があります。これら3校は、中等教育および中等後教育、アイビー・リーグ校に認証された国際学士の資格取得につながる教育を提供しています。

シンガポール国内にアジアキャンパスを設置している海外の一流大学（例）

- ・インシアード欧州経営大学院 (INSEAD)
- ・シカゴ大学ビジネススクール
- ・デューク大学
- ・SP Jain経営センター
- ・エセック経済商科大学院大学 (ESSEC)
- ・デジベン工科大学
- ・ネバダ大学ラスベガス校 (UNLV)
- ・ニューヨーク大学ティッシュ・スクール・オブ・アート・アジア

シンガポールの大学と提携している海外の一流大学（例）

- ・ジョンズ・ホプキンス大学
- ・ジョージア工科大学
- ・マサチューセッツ工科大学 (MIT)
- ・イエール大学
- ・ペンシルバニア大学ウォートン校
- ・デザイン技術学院
- ・ドイツ科学技術大学
- ・上海交通大学
- ・スタンフォード大学
- ・早稲田大学
- ・インド工科大学ボンベイ校
- ・ニューヨーク大学法学部
- ・コーネル大学

詳しくは、以下のホームページをご確認ください。

■ Ministry of Education
<http://www.moe.gov.sg/>

■ Contact Singapore
<http://www.contactsingapore.sg/>

C 研修

2003年9月に労働力開発局（Workforce Development Agency: WDA）が設置され、労働力開発の促進のため活動しています。成人労働者のさまざまな分野の研修ニーズに応え、修了書や卒業証書を取得できる広範囲の検定や資格を提供しています。

(1) 継続教育訓練（The Continuing Education and Training: CET）

学位の取得を支援する制度です。労働者の学位取得や新しい成長産業における雇用の拡大が目的です。

(2) 技能向上プログラム（The Skill Programme for Upgrading and Resilience: SPUR）

SPURは、労働者や失業者の技能向上のための訓練を資金面で援助するプログラムです。業績不振の際に人員整理するのではなく、従業員の能力向上を企業に働きかける制度です。技能訓練を行う雇用主は業績不振時にも余剰人員をより適切に管理し、人件費を軽減しながら、将来のために有能な人材を育てることが可能です。

(3) 研修能力開発

シンガポールは、科学セクターのR&Dに力を入れています。科学技術研究庁（Agency for Science, Technology and Research: A*STAR）は、世界水準の科学研究の促進と研究者の育成を目指しており、化学薬品や生物製剤などの特殊なニッチ分野において公的な研究機関の設立や後援を行っています。

(4) 戦略的出向および研修プログラム（The Strategic Attachment and Training Programme: STRAT）

STRATプログラムは海外における大手企業への出向や研修を通じて、戦略的な分野およびセクターでのシンガポールの人材能力を増強することを目的としています。エンジニアおよびその他専門職の研修費用を援助し、シンガポールの新興セクターにおける熟練労働者を養成しています。

6. 賃金

シンガポールでは、柔軟な賃金体系を取り入れ、変化の激しいビジネス環境で競争力をもてる賃金政策を取り入れています。（『第四章3. 労働』参照）

シンガポールの主な業種、職種の賃金は以下の通りです。

職業別の平均月額賃金（2010年6月調査）

単位:ドル

	基本給平均	総賃金平均
マネージャー	7,892	8,426
専門職員	4,745	5,182
準専門職員・技術職員	3,084	3,613
事務職員	1,987	2,152
販売・サービス員	1,438	2,139
農業・漁業労働者	1,473	1,710
生産職人	1,904	2,366
工場の機械工・組立工	1,497	2,094
清掃員・労働者	976	1,131

業種別平均月額賃金（2010年6月調査）

単位:ドル

	マネージャー	専門職家	準専門家・技術者	事務職員
製造	7,354	4,183	2,643	1,955
建設	6,111	3,616	2,652	1,603
卸売・小売	7,306	4,467	3,039	1,986
運送・保管	7,435	4,668	4,488	2,114
ホテル・レストラン	3,863	3,724	2,412	1,512
情報・通信	8,611	4,415	2,869	1,878
金融	12,121	6,704	4,629	2,498
ビジネスサービス	8,312	5,013	2,874	2,106
教育・健康・社会サービス	5,653	5,027	2,333	1,822
芸術・娯楽	5,139	3,283	2,335	1,654

【出典】人材開発省 (Ministry of Manpower: MOM), Report on Wages in Singapore 2010 Statistical Tables

<http://www.mom.gov.sg/>

7. シンガポールで行われる主なイベント・コンベンション

シンガポールでは多くの来訪を促進するため、様々な国際的なイベントや展示会を行っています。

名 称	概 要	開催月
アート・ステージ・シンガポール Art Stage Singapore	アジアのアーティストによる作品に焦点をあてた国際的なプレミア・イベントです。2011年にはルイ・ヴィトンとのコラボレーションで話題になった村上隆氏も参加しました。	1～2月
シンガポール ファッション フェスティバル Singapore Fashion Festival	世界各国から有名デザイナーが集まるファッションイベントです。世界のトップモデルも参加し、日本からは富永愛氏や杏氏などのトップモデルが参加しています。	3～5月
シンガポール・ビエンナーレ Singapore Biennale	シンガポールが東南アジアにおける現代アートの中心地となることをめざし、2006年に隔年開催でスタートしました。シンガポール・ビエンナーレ2011では、シンガポールの観光の象徴であるマーライオンが、日本人アーティスト、西野達氏の手によりホテルに変身し、大きな話題となりました。	3～5月
インターナショナル ファニチャー フェア International Furniture Fair Singapore	世界各国から12万点以上の家具が並ぶ国際的展示会です。日本からも数多くの企業や団体が参加しています。	4月
シンガポール国際映画 Singapore International Film Festival	東南アジア初の国際映画祭です。世界各国から約300本の作品が参加します。日本からも数多くの作品が出品されています。	5月
シンガポールアートフェスティバル Singapore Arts Festival	1977年に開始したアートのイベントです。20ヶ国以上からアーティストが集まり、音楽、演劇、絵画、舞踊など400以上のアクティビティを催します。	6月
シンガポールフードフェスティバル Singapore Food Festival	シンガポール料理だけでなく世界各国のグルメをホテル、レストラン、特設会場などで楽しむことができます。毎年7月に約1ヶ月間行われるフェスティバルです。	7月
F1シンガポールグランプリ Formula1 Singapore Grand Prix	2008年より世界で唯一のナイトレースを開催しています。市街地の公道がコースとなっています。	9月

詳しくはSTB（シンガポール政府観光局）のホームページをご確認ください。

8. 投資優遇制度

シンガポールでは、事業拡大を支援するための税制優遇策や助成金を用意しています。

A 補助金制度

スキーム	対象事業	助成金給付内容
RISC 企業向け研究開発 インセンティブ・スキーム (Research Incentive Scheme for Companies:RISC)	研究開発事業を行って いるシンガポール登記事 業体	研究開発センターの設立、技術的分野 で戦略的に社内の研究開発能力を向上 させるための人件費、設備投資、知的所 有権の取得、専門的サービスの提供など の費用の一部を助成金として支給します。
INTECH 新技術事業助成金 (Initiatives in New Technology:INTECH)	新しい能力の開発や導入 を行うシンガポール登記事 業体	新技術、産業用研究開発、専門知識の 応用のための人材開発にかかる費用の 一部を支給します。

B 税制優遇制度

スキーム	対象事業	税制優遇内容
製造業向け パイオニア・インセンティブ Pioneer (Manufacturing)	製造業	シンガポールの発展に貢献する新たな製 造業の法人税が免除されます。
サービス業向け パイオニア・インセンティブ Pioneer (Services)・IHQ	サービス業 統括会社	シンガポールの発展に貢献する新たなサー ビス業の法人税が免除されます。また、地 域統括業務から生じる法人税の一部も 免除されます。

スキーム	対象事業	税制優遇内容
開発・拡張インセンティブ Development and Expansion Incentive・IHQ	製造業 サービス業 統括会社 知的財産の拠点	高い付加価値のある新規プロジェクトの実施や、シンガポールでの事業拡張を行うと認定された企業の法人税率が5%または10%まで減免されます。
投資控除 Investment Allowance	製造業	資源利用に高い効率性や技術をもたらす装置への投資額に対し、100%資本コストの控除に加え、30%または50%まで税額控除が付与されます。
財務管理センター・インセンティブ Finance & Treasury Centre Tax Incentive	財務管理センター	財務活動を行う企業の銀行融資額とその利息に対する源泉徴収税の免除があります。手数料、利息、配当等にかかる法人税率が5%もしくは10%まで減免されます。
認定ロイヤルティ・インセンティブ Approved Royalties Incentive	製造業 知的財産の拠点	先端技術・知識にかかるロイヤルティ費用に対し、源泉税率を0%もしくは5%まで減免します。
認定海外ローン・インセンティブ Approved Royalties Incentive	製造業	生産設備を導入する際の借入金の利息にかかる源泉税率を0%、5%もしくは10%まで減免します。
買収による損金償却 (S19B) S19B writing-down allowances for IP acquisition	知的財産の拠点	特定の条件の知的所有権の取得に対して償却期間5年を認めます。
R&Dコストシェアリングによる損金償却 (S19C) S19C writing-down allowances for R&D cost-sharing	製造業 知的財産の拠点	R&Dコストシェアリング費用に対して償却期間1年を認めます。

